

平成30年度 調布市立第五中学校 学校経営等の概況 (第一四半期)

「生徒が学びたくなる学校」「保護者にとって通わせたい学校」
「教職員にとって勤務したくなる学校」を目指しています！

- ◎服務厳正・非違行為防止 ◎「安全・安心」 ○「健康」 ○「きれいな学校」
- ◎「人権感覚」
- ★温かいが甘くない指導 ★厳しいが冷たくない指導 ★親しみのある指導
- ★不公平でない多様な指導

平成30年7月1日
調布市立第五中学校



平成30・31年度東京都安全教育推進校・平成31年度全国学校安全教育研究大会発表校
平成28・29・30年度スーパーアクティブスクール指定校

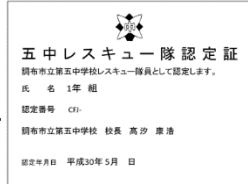
『学校保健安全法27条に基づいた』
自他の生命尊重を基盤とした
安全管理・安全教育・組織活動の改善
〔経営方針Ⅲ-1-(2)(4)〕

【研究主題】

学校、家庭、地域社会において他者や社会の安全に貢献できる生徒の育成
～中学生による主体的な安全文化の啓発と地域の安全文化の構築を目指して～

★防災教育講演会を実施
講師・・・鈴木洋子先生

- (東日本大震災発災時宮城県石巻市立門脇小学校校長)
- ★東日本大震災復興イベント「STAND UP SUMMIT 2018」に参加
本校の生徒約120名が参加。東北・東京・海外から参加する学生、生徒約350名が、各分野で活躍する団体・企業の復興事例を学び、「復興のために私たちができること」を議論し発表。本校合唱部が「群青」他数曲を参加者に披露
- ★英語科教科指導における安全学習
防災ブック「東京防災」(東京都総務局)等を活用した外国語で災害時に私たちにできることについて学習、外国語で貢献活動をするための啓発VTRを生徒が制作
- ★五中「レスキュー隊」の結成
十八名の生徒に「五中レスキュー隊認定証」を授与
- ★生徒指導部に安全教育部を設置、安全教育主任の新設
- ★平成31年度に全国学校安全教育研究大会で成果を発表
これまでの安全教育の歴史の中で初めての中学校全国発表



事務室・主事室・職員室
の日常的連携
〔経営方針Ⅲ-2-(1)〕

『事務室からの積極的な発信』
『安全でおいしい充実した給食』
『主事室の積極的な対応』

- ★社会人として知っておくべき内容の充実した『事務室だより』を定期的に発行
- ★栄養士による『給食メモ』の発行と食物アレルギー等への確実な対応
- ★主事による積極的な課題等への対応と安全な教育活動推進への積極的な取組

STEP UP～進歩する五中～

『アクティブプラン to 2020』に基づいた
オリンピック・パラリンピック
教育の推進
〔経営方針Ⅳ-6〕

日本人としての自覚と誇りの育成

- ★専門学校の校長先生講師に着物の着付け教室を実施
- ★日本の伝統・文化を体験的に学習

オリンピック、世界大会選手等のスポーツ
選手の教育活動での積極的活用

- ★リオ五輪のオリンピック、2018アジア競技大会アーティスティックスイミング選手の 小俣夏乃 選手と生徒との交流を実施
- ★オリンピックの保健体育科教育実習の実施
- ★箱根駅伝でチームの優勝に大きく貢献した 金 哲彦 さんを教職員研修会講師として招聘

専門性を高め合う教職員研修の推進
〔経営方針Ⅲ-2-(2)〕

「深い学び」実現するための「見方・考え方」
を働かせる指導方法の工夫、改善
〔経営方針Ⅲ-1-(1)〕

- ★より深い学びを実現させるための、習得・活用・探求の過程で「見方・考え方」が働く学習指導の実践
- ★各種研修等の還元研修の実施
- ★教師道場の成果の普及
- ★多摩地区教育推進委員会の研究成果の活用

「考え、議論する道徳」を行うための
指導方法の工夫、改善
〔経営方針Ⅲ-2-(2)〕

- ★平成31年度から全面实施の「特別の教科 道徳」の指導内容に基づいた指導、考え、議論する授業への質的改善の推進

自己指導能力を育てる生徒指導
〔経営方針Ⅲ-1-(3)(4)〕

- ★日常の教育活動で、生徒に自己存在感をもたせ、共感的な人間関係を育み、自己決定の場を与える指導や支援の推進
- ★凡事徹底、コンピテンシーを重点に指導をおいた指導の推進
- ★家庭や地域社会、関係機関等との連携プレーの推進
- ★解決困難な特別指導0(ゼロ)の維持

スーパーアクティブスクールの
取組推進(3年次)

- ★「投げる力」向上のをテーマに研究を推進
- ★2学期に成果を広めるための発表会を実施
- ★外部指導員の効果的活用

